

将来の夢、ありますか？

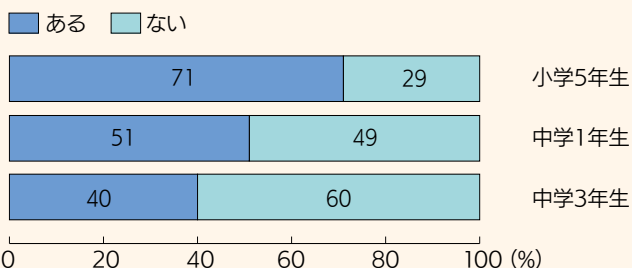
保護者の皆さん、自分が子どもの頃に「将来の夢は？」と聞かれて、うまく答えられずに困ったことはありませんか。将来の夢は必ず持たなくてはいけないものではありませんが、目標のある人や日々努力をして毎日充実して過ごしている人は素敵ですね。社会や環境が大きく変化する今、子ども達は「将来の夢」をどう考えているのでしょうか。



Q 将来の夢はありますか

将来の夢があるか尋ねると、小学生では7割の子が「ある」と答えました。しかし中学生になるとその割合は減っていきます。学年が上がるにつれ進路選択が現実的になり、迷いや不安が生じるのかもしれません。

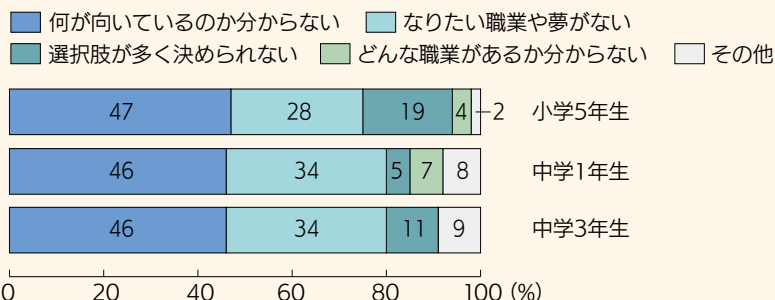
アンケート対象者：小学5年生190人、中学1年生193人、中学3年生184人



「夢がない」と答えた子どもに聞きました

Q 夢が見つからない理由は何ですか

夢が見つからない理由では小学生も中学生も「何が向いているのか分からない」が多く、自分の特性について悩んでいる子がいるようです。中学生では、自分の適正と将来の夢について考えている段階であると言えます。



夢を見つけるために

まだ夢が見つかっていない…。そんなお子さんをサポートするために、お子さんの特性や長所について親子で話しながら夢探しをしてみませんか。会話の中で、お子さんの新たな一面を発見することができるかもしれません。



STEP1

特性や長所を考えよう

親の視点から分析

- お子さんの好きなこと、興味のあることは何ですか。
- お子さんのいいところはどこですか。

子どもへの問いかけ例

- 好きなこと、興味のあることは何？
- 自分のいいところはどこだと思ってる？

STEP2

将来のイメージは？

親の視点から分析

- お子さんに向いていると思う仕事は何だと思いますか。
- お子さんにどんな大人になってほしいと考えますか。

子どもへの問いかけ例

- やってみたい仕事、興味のある仕事は何かある？
- 将来どんな自分になりたい？

STEP3

今、できること

親の視点から分析

- お子さんにどんなサポートをすると良いと思いますか。

子どもへの問いかけ例

- 今の自分にできることは何だと思う？